

記入例

技術検定合格証明書 再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

申請日 令和 5 年 4 月 1 日

近畿地方整備局長

殿

氏名 鈴木 一郎 (佐藤)

本籍	青森県 (※外国籍の方は、国名を記載して下さい。)
住所	(〒100-0013) 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
電話番号	090-0000-0000 (※日中、連絡のとれる番号を記載して下さい。携帯可)
生年月日	昭和 50 年 10 月 10 日

検定種目・区分	(級) 2級 (種目) 建築施工管理 (種別) (仕上げ) (区分) 技士
合格証明書の交付年月日	平成 30 年 3 月 10 日 (※不明の場合は記載不要)
合格証明書番号	123456789 (※不明の場合は記載不要)

再交付申請の理由	滅失 (※「滅失」か「損傷」を選択(記載)して下さい。)
再発防止策	(※再交付申請が2回目以降の場合に記載して下さい。)

平成30年に交付された合格証は自宅に保管していたが、令和5年1月に紛失を確認した。その後勤務先も確認したが発見されなかった。このため、2年前に転居した際に誤って処分してしまったものと推定される。

今後は自宅の所定の位置に確実に保管し、処分しないようにする。

※収入印紙貼付欄 (2,200円分)
(都道府県の収入証紙や郵便切手は不可です。申請者は消印をしないで下さい。)
貼りきれない場合は、欄外に貼付しても構いません。

氏名

合格者氏名を本人確認書類の表記のとおり記入して下さい。原則として証明書は本人確認書類の表記どおりに発行されます。(再交付と同時に氏名変更(書換え申請書の提出が必要)を行う場合は、変更後の氏名を記入して下さい。)

旧氏(旧姓)または通称併記を希望される場合は、氏名の右横に括弧書きで旧氏(旧姓)または通称を記入し、旧氏(旧姓)または通称が併記された以下の書類のいずれかを提出して下さい。ただし、住民票に旧氏(旧姓)または通称の記載を行っていない場合は併記できません。

- ・住民票の写し(コピー可)
- ・マイナンバーカード(表面)のコピー
- ・運転免許証(表面及び裏面)のコピー

本籍

現在の本籍地の都道府県名を記入して下さい。外国籍の方はその国籍を記入して下さい。

住所

本人確認書類に記載の住所を記載して下さい。合格証明書の送付先となるため、必ず郵便番号も記入して下さい。本人確認書類に記載の住所以外へは送付できません。

電話番号

合格者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先(携帯電話など)を記入して下さい。

検定種目・区分

種別: 2級の建設機械・土木・建築(技士補を除く)のみ選択して下さい。

区分: 第二次検定または実地試験合格者は技士、第一次検定合格者は技士補を選択して下さい。

交付年月日

合格証明書の最初の発行日を記入して下さい。(不明の場合は記入不要です。)

合格証明書番号

前回交付された合格証明書の番号を記入して下さい。(不明の場合は記入不要です。)

再交付申請の理由

損傷か滅失を選択し、滅失の場合は、その経緯と滅失理由を具体的に記入して下さい。損傷の場合は交付済みの証明書の返納が必要です。旧姓の追記・変更・削除等、記載事項の変更を行うための再交付については、損傷を選択し、交付済みの証明書を返納して下さい。

再発防止策

過去に一度でも再交付申請を行っている場合は、再発防止策を具体的に記入して下さい。

収入印紙を貼付して下さい。

※2,200円必要です。

※消印がされたものは受理できません。